

山梨県初の総合学科高校、
夢をかなえる 8 系列。
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君、
一緒に学んでみませんか？
私たちのこと、知ってほしくて作りました。
甲府城西高校の広報誌「KJ」です。

甲府城西高校			
1 回 戦	2-0	駿台甲府	
2 回 戦	2-1	日本航空	
3 回 戦	14-0	富士北稜	
準々決勝	4-2	日大明誠	
準決勝	2-1	北 杜	



特集 サッカ一部県高校総体準優勝！！



甲府城西高校の今を伝える KJ 通信です。

◆「俺たちの誇り城西」◆



◆平成 26 年度山梨県高校総合体育大会 ◆

■ サッカー (決勝戦)

決勝のピッチへ

5月9日。相手は伝統校の強豪韮崎。私たち甲府城西高校の生徒と職員は、初めて体験するサッカーの決勝戦の応援に期待と不安を抱きながら、山梨中銀スタジアムに集っていました。

そして、10時00分。機山工業高校時代と同じオレンジ色のユニフォームを身につけた選手達が、堂々と決勝戦のピッチに入場してきた瞬間、本校が新たなステージへと上ったことを改めて実感しました。

見せた甲府城西魂

試合開始わずか4分。まだ緊張感がとれないうちに、得点をゆるしてしまい、このまま一方的な試合になってしまうのかと不安がよぎりましたが、選手達は落ち着いていました。早々にゴールを決めたことで油断した相手の隙をつき、狐塚悠選手（甲府西中）があっという間にドリブルでゴール前に迫り、キーパーと一対一になりました。ゴールは奪えませんでした、相手にプレッシャーを与えるには十分なプレーでした。

甲府城西高校の初ゴールは、前半22分にうまれました。ゴール前で樋川佑選手（田富中）が絶妙のスルーパスを出し、それに反応した有野友結選手（白根御勅使中）が冷静にゴールを決めました。

その後、一進一退の攻防が続き、後半も膠着状態が続きましたが、16分、21分に立て続けにゴールを奪われ、最終的には3対1で敗れてしまいました。しかし、リードされていてもあきらめずに気迫と躍動感のあるプレーを続ける選手達、逆転を信じて声を限りに応援し続ける生徒達。「これが甲府城西の強さなのだ。」と胸が熱くなりました。

継承そして躍進！

「進取創造」の校訓のもと、県下の総合学科高校の先駆けとして出発した本校の歩みは、平坦なものではありませんでした。進むべき方向が見えず、立ち止まってしまっているように感じた時期もありました。しかし、明るく積極的に学校生活を送っている生徒達と、その可能性を信じて粘り強く教育活動を行ってきた職員達の歩みは、決して間違っていなかったことをこの日、中銀スタジアムで証明できたと思いました。

私たちが得たもの

キャプテンの有賀優真選手（甲府西中）は試合を振り返って、「ピッチに入場した時今までにない緊張感を感じたが、試合が進むにつれて楽しさのほうがまさってきた。先制されたが、絶対に追いつけるという自信があった。苦しい場面も多かったが、スタンドを見るたび、学校代表として自分達らしいプレーをしなければと奮い立った。プレーに夢中で聞いている余裕がなかった応援の音が、録画ではとても大きくて感動した。準優勝という結果に満足せず、これからもチャレンジャーとして、挑戦し続けていきたい。」と言っています。

試合には勝てませんでしたが、この日私たちが得た自信はなにものにも代えがたいものだと思います。いつも甲府城西高校を応援して下さっている皆さん、これからも私たちの成長に期待してください。私たちは前進し続けます。

各部の活動



5月7日（水）～9日（金）に行われた山梨県高校総合体育大会における本校の活躍を紹介します。

団体ではアーチェリー女子が優勝、サッカー準優勝、3位にテニス女子・ソフトボール女子・アーチェリー男子、6位にバスケットボール女子と多くの部が入賞しました。アーチェリー女子とサッカーは関東大会の出場権を得ました。他にはバスケットボール男子・バドミントン男女・バレーボール女子がベスト16でした。

個人では、陸上女子・ライフル射撃男女・アーチェリー男子・新体操・レスリング同好会が関東大会の出場権を得ました。総合順位は男子17位、女子13位でした。なお、アーチェリー女子は関東大会において優勝し、連覇を果たしました。

部活動が学校を活性化させる原動力に



開会式の行進は野球部が行い、主将の津曲慎治君（甲府北中）が旗手をつとめました。行進について、「学校の代表として、他校に負けない行進をしようと決めていた。自分は先頭に立つので、より堂々と行進しようと頑張った。今後もこの意識を忘れずに、様々な面で一番になろうと、部員達と再確認した。」と語っていました。また、夏の大会に向けては、「課題だった、『何をすべきか理解し、任された仕事をやりきる。』ことが少しずつできている。絶対に甲子園に行く。」と力強く決意を表していました。

運動部の活躍は、学校全体の活性化につながっています。行動面学習面での本校の活躍が、様々な方面で評価されるようになってきました。このよい流れを継続していけるよう、今後も日々精進していきたいと思います。

◆ 進路の状況 ◆

「主系列科目の学びを生かした進路実現」

前3年次主任 勝俣 透

15期生が本校を巣立ってから早3ヶ月。目標を持って入学した生徒たちに加え、目標を見つけに本校に入学した一定数の生徒たちも、迷い続けることなく目標を定め、学びを深めて力を培い、進路をつかみ取った15期生だった。

部活動を頑張り充実した高校生活を送った15期生も全員、高校生の本分である学業をおろそかにせず、部活で身につけた踏ん張る力を生かし、力強く進路をつかみ取った。それらの結果が、限りなくゼロに近い未定生徒の数となった。

主系列科目の学びを生かした進路実現。甲府城西高校8系列の科目群の何を中心に学び、さらに他系列のどんな科目が必要なのか自ら考え、自分の時間割をつくる。そこに進路実現につなげる主体的な学びをつくり出す。一回目から高い内定率だった就職生徒はもちろん、進学の子供もほとんどの生徒が希望する職業につながる、甲府城西での学びを生かした進路実現を果たした。

それはゴールではなく、人生の次のスタートラインにしっかりつけたという証でしかない。しかし、そのことは本校の後輩たちや、これから本校受験を考えているさらにその後輩となるべきものたちのために立てた、道しるべというにふさわしいものであった。

— 平成 25 年度卒業生徒進路合格内定状況 —

	大 学		短期大学		看護医療学校		専門学校等		就 職	
	公 立	私 立	公 立	私 立	公 立	私 立	公 立	私 立	県 内	県 外
男子	0	34	1	0	0	4	19	28	34	4
女子	4	17	1	20	0	15	17	44	36	4
合計	4	51	2	20	0	19	36	72	70	8
	5 5		2 2		1 9		1 0 8		7 8	

- ☐ 大学
山梨県立大学 都留文科大学 山梨学院大学 健康科学大学等
- ☐ 短期大学
大月市立大月短期大学 山梨学院短期大学等
- ☐ 看護医療系専門学校
甲府看護専門学校 帝京山梨看護専門学校 山梨歯科衛生専門学校等
- ☐ 専門学校等
甲府医療秘書学院 甲府市立甲府商科専門学校 山梨県立産業技術短期大学校
帝京福祉専門学校 山梨県美容専門学校 等
- ☐ 就職
横河マニファクチャリング テルモ NECソルユーテック 日立オートモティブシステムズ 東海旅客鉄道等



information

KJ
通信

We love Josai.

■ 8月17日(日)

今年はコラニー文化ホールにて学校説明会が行われます。
皆様のご参加をお待ちしております。
詳細は、本校 Web サイトをご覧ください。

■ 8月23日(土)

部活動公開練習会が本校にて行われます。多くの先輩達が
中学生のみなさんの参加を待っています。高校の部活動を体験
してみませんか？

■ 表紙

上段 県高校総体準決勝(押原公園)
下段 県高校総体決勝(山梨中銀スタジアム)

発 行

山梨県立甲府城西高等学校
〒400-0064

山梨県甲府市下飯田一丁目9-1

TEL 055-223-3101

FAX 055-223-3103

URL <http://www.josaih.kai.ed.jp/>

E-Mail: josaih@kai.ed.jp

発行日 平成26年7月4日

